

平成25年度 学内研究助成金 研究報告書

研究種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input type="checkbox"/> 21世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input checked="" type="checkbox"/> 21世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研究課題名	大学院生によるサイエンスネットワークの構築 (その III)	
研究者所属・氏名	研究代表者：荒川 剛 共同研究者：青木貴史、藤井政幸、沖幸男、西田升三、江口充、橋秀樹、角田勝	

1. 研究目的・内容

第3回目を迎える今回の院生サミットにおいては「日本の未来技術を創る近畿大学の挑戦」をテーマに、理系6研究科の大学院生、学部生、教員が隔てなく交流し、お互いを刺激し、お互いを高め合い、日本の将来を担う高い志を持った若手技術者、研究者を育成することを目指す。院生サミットの主な内容は下記のとおりである。(1) 日本の最先端科学者による基調講演 (2) 大学院生による講演会 (3) 大学院生によるポスター発表 (4) 交流会

2. 研究経過及び成果

第3回目となる本サミットは「日本の未来科学技術を創造する近畿大学の挑戦」をテーマとし、医学研究科を含む理系7研究科の大学院生、教員が参加して開催されました。今回のサミットの特徴としては地域貢献、産学連携、医工連携、高大連携の推進も視野に入れて、地元の株式会社麻生飯塚病院等の企業や附属福岡高校からの参加も取り入れた点があげられます。学長塩崎先生の感動的な基調講演に始まり、株式会社麻生飯塚病院副院長の鮎川勝彦医師による先進的な医工連携への取り組みの紹介、続いて、各研究科代表による学生講演6件、ポスター発表90件、懇親会、閉会式を行いました。大学院生のポスター発表74件の中から、各研究科の審査委員による審査の結果、11件が優秀ポスター賞として選ばれ表彰されました。参加総数256人、うち大学院生と教員148人でした。

開催日：平成25年11月23日(土) 13:30-20:00

開催場所：福岡キャンパス(産業理工学部)

参加研究科：医学研究科、総合理工学研究科、薬学研究科、農学研究科、
 生物理工学研究科、システム工学研究科、産業理工学研究科

テーマ：「日本の未来科学技術を創造する近畿大学の挑戦」

13:30~13:45 開会挨拶：学長 塩崎 均 教授

大学院部長 青木 貴史 教授

13:45~14:00 歓迎挨拶：

副学長(分子工学研究所所長) 遠藤 剛 教授

産業理工学部長 荒川 剛 教授

14:00~14:10 来賓祝辞：飯塚市市長 齊藤 守史 様

14:10~14:50 基調講演

近畿大学学長 医学部上部消化管部門 塩崎 均 教授

「実学に向けての研究(translational research)の意義」

14:50~15:10 特別講演

株式会社麻生 飯塚病院 副院長 鮎川 勝彦 先生

「飯塚における医工学連携と病院ニードへの取り組み」

15:30~17:00 大学院生による講演6件

17:15~18:30 ポスター発表 90件

18:30~20:00 ポスター発表優秀賞表彰式、閉会式(懇親会)

3. 本研究と関連した今後の研究計画

本大学院生サミットは理系7研究科が参加して、隔年で行われることになっており、次回は2015年に他研究科(未定)において開催される。

4. 成果の発表等

発表機関名	種類(著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)